

効果的なグループワークの進め方

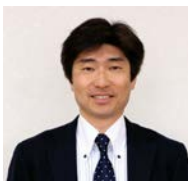
■講師



大竹 奈津子

(愛媛大学 教育・学生支援機構 教育企画室 助教/SPOD-SDC)

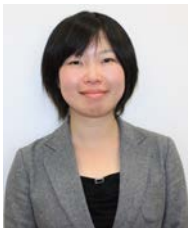
愛媛大学農学部生物資源学科卒業。愛媛大学連合農学研究科生物環境保全学専攻博士課程満期退学。2009 年より愛媛大学教育企画室において、授業コンサルティングや授業改善、SD 等の教職員支援や学習支援に取り組む。専門は、高等教育開発学、水文学。



仲道 雅輝

(愛媛大学総合情報メディアセンター兼教育企画室助教)

日本福祉大学社会福祉学部卒業。熊本大学社会文化科学研究科教授システム学専攻博士前期課程修了。1995 年から日本福祉大学事務職員、2011 年より愛媛大学にてFD・SD や学生能力開発、授業コンサルテーションに携わる。研究課題は全学的eラーニング推進とICT 活用教育の普及。専門は教育工学、インストラクショナル・デザイン(ID/教育設計)。



津曲 陽子

(愛媛大学 教育・学生支援機構 教育企画室 助教)

九州大学教育学部卒業。同大学院人間環境学府修士課程修了、同大学院人間環境学府博士課程修了(博士(心理学))。九州大学研究戦略企画室学術研究員を経て、2013 年1 月より愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室・特任助教。専門は、社会心理学、大学教育学。現在は、大学間連携共同教育推進事業「西日本から世界に翔たく異文化交流型リーダーシップ・プログラム」(代表校:愛媛大学)において、学生のリーダーシップ養成に従事している。

■プログラム概要

近年、グループワークは学生の主体的な学びを促す手法の一つとして注目を集め、多くの授業で導入されています。しかしながら、授業担当者から「グループワークを導入したものの、効果的な学習を促せているという実感が無い」といった、効果を疑問視する声が少なくありません。

そこで本セミナーでは、グループワークを活用するための基本的な知識を学ぶとともに、授業にグループワークを組み込み、効果を上げるためのコツについて、実際のグループワーク体験や参加者同士の意見交換を通して学びます。

「グループワークを導入したいけど、どうやって進めてよいかわからない」「学生が積極的にグループワークに参加するためのコツを知りたい」など、授業改善にグループワークを活用したいと考えている多くの方々の参加をお待ちしております。

■主な受講対象

グループワークに興味がある教員
グループワークを授業に導入したい教員
グループワークを活性化させたい教員

■本プログラムの到達目標

1. 学生がいきいきとグループワークに参加できる仕組みについて説明することができる
2. 現状よりも活発なグループワークをしかけることができるようになる

■日時・会場・受講定員

日 時 : 平成25年8月22日(木) 10:00~12:00
会 場 : 愛媛大学 城北キャンパス 共通教育講義棟 2階 23番教室
定 員 : 50名